

特に、統合失調症の場合、意欲低下や感情の平板化といった陰性症状があることが多い。この陰性症状はとらえにくいのが、精神障害者が生活をする上で、さまざまな困難をもたらす一因である。薬物療法だけでは改善しにくく、薬物療法と生活支援をあわせて行うことが有効的だと言われている。今回の結果は、このことを支持する結果でもある。

デイケアで生活支援の効果がみられた理由には、プログラムと通所が関係していると考えられる。デイケアでは、調理や掃除などの生活に役立つ具体的なプログラムを提供している。通所者はデイケアに継続して通所するため、さまざまなプログラムに参加し、繰り返し訓練している。このプログラムが生活機能を維持することに影響したと考える。また、通所そのものの全体的に影響したと考える。なぜなら、通所するという行為は、単に通所するだけでなく、通所すること自体がリハビリテーションになっているためである。つまり、デイケア通所者は自覚しないうちに、さまざまな訓練を行っているのである。例えば、施設に行くために、バスや電車を利用する訓練であり、時間に間に合うよう行動する訓練でもある。また、服装や天候などに関心をもつようになる訓練もある。このような通所に関する訓練が生活機能に全体的に影響したと考える。

V. 結論

デイケア通所者、作業所通所者、外来患者に質問紙調査を実施し、精神障害者の生活機能の変化を明らかにし、生活支援に対するデイケアの効果を検討した。

その結果、デイケア通所者と作業所通所者は、外来患者より生活機能が高いことを明らかにした。また、デイケア通所者、作業所通所者は生活機能を維持できていたが、外来患者の生活機能は低下傾向にあったことを明らかにした。精神障害者の障害は変化するにも関わらず、デイケア通所者が生活機能を維持できていたことは、デイケアの効果を示すものである。

参考文献

- 浅野弘毅 1993 デイケアの効果と評価—再入院抑止効果を中心に—, 臨床精神医学, 21 (1), 61-67.
- 浅野弘毅 1996 精神科デイケアの実践的研究, 岩崎学術出版.
- 岩崎晋也, 宮内勝, 大嶋巖, 他 (1994a): 精神障害者社会生活評価尺度 (LASMI) の開発 (第1報). 精神医学, 36 (11), 1139-1151.
- 岩崎晋也, 宮内勝, 大嶋巖, 他 (1994b): 精神科リハビリテーションとその評価 精神障害者社会生活評価尺度の開発とその意義. 精神科診断学, 5 (2),

221-231.

齋藤深雪, 鈴木英子, 真木智, 他 (2008) : 「自己評価式精神障害者生活機能評価尺度 (活動面)」の開発についての研究. 第 28 回看護科学学会学術講演集, 438.

Saito Miyuki, Baba Kaoru, Suzuki Eiko, et al (2009a) : Examination of reliability and validity of a self-rating scale for participatory aspects of daily living function in individuals with mental disorders. The 11th International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science, 245.

Saito Miyuki, Baba Kaoru, Suzuki Eiko, et al (2009b) : Relationship between daily life function and living with family in psychiatric day care patients. The 9th International Family Nursing Conference, 142.

鈴木英子, 叶谷由佳, 石田貞代, 他 (2004) : 日本語版 Rathus assertiveness schedule の開発に関する研究. 日本保健福祉学会誌, 10 (2) , 19-29.

鈴木英子, 齋藤深雪, 丸山昭子, 他 (2007a) : 看護管理職の日本語版 Rathus assertiveness schedule の信頼性と妥当性の検証. 日本保健福祉学会誌, 14 (1) , 33-41.

鈴木英子, 齋藤深雪, 丸山昭子, 他 (2007b) : 看護部長のアサーティブネスの実態とアサーティブネスになれない状況. 日本精神保健看護学会第 17 回総会・学術集会プログラム・抄録集, 74-75.

鈴木英子, 土谷清子, 齋藤深雪, 他 (2008) : 新卒看護師のバーンアウトに対するアサーティブネストレーニングの効果. 第 28 回看護科学学会学術講演集, 428.

丸山昭子, 鈴木英子, 齋藤深雪 (2008) : 管理職のバーンアウトとアサーティブネスの関連. 第 18 回 日本精神保健看護学会, 110-111.

塚原敏正 1994 デイケアの有効性に関する検討—再入院を指標として—. 精神科治療学, 9, 1371-1377.

World Health Organization (2001) : ICF International Classification of Functioning , Disability and Health (1nd Ed). 厚生労働省訳 (2003) : ICF 国際生活機能分類—国際障害分類改訂版— (2 版). 3-23, 中央法規. 東京.

吉益光一, 清原千香子 2003 精神科デイケアの有効性に関する日本と欧米の比較, 日本公衆衛生学会誌, 50, 485-493.

Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Miyuki Saito, Kaoru Baba, Eiko Suzuki, Akiko Maruyama	Relationship between daily life function and living with family in psychiatric day care patients	The 9th International Family Nursing Conference		142	2009
Miyuki Saito, Kaoru Baba, Eiko Suzuki, Akiko Maruyama, Tomomi Azuma, Yukiko Sato, Yumiko Endo, Sanae Yamagutchi, Shiho Sato, Tomo Maki	Examination of reliability and validity of a self-rating scale for participatory aspects of daily living function in individuals with mental disorders	The 1st International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science		245	2009

IV. 謝辭

謝 辞

本研究を実施するにあたり，調査にご協力いただきました皆様に深く感謝申し上げます。

また，調査の実施および報告書を作成するにあたり，ご助言またはご協力をいただきました長野県看護大学 鈴木英子 教授，山形大学 馬場薫 助教に感謝申し上げます。

V. 資料

平成 21 年〇月〇日

皆様へ

主任調査者 山形大学医学部看護学科 臨床看護学講座
講師 齋藤深雪

「生活機能に関する縦断調査(2回目)」への参加のお願い

第1回目の「生活機能に関する縦断調査」にご協力いただき、ありがとうございました。

前回と同じアンケートをお届けします。この調査は、調査の参加に同意された方の生活について、お聞きします。

あなたが調査にご参加した場合は、お聞きした内容をデータとして使用させていただきます。お聞きした内容は統計的に取り扱うため、個人が特定されることはありません。また、調査結果を公表する場合はプライバシーに配慮します。

調査への参加はあなたのご自由な意思によるものであり、強制ではありません。調査に参加しなくても、途中で辞退しても、あなたが不利な扱いをうけることはありません。

この調査に関するご質問には齋藤がお答えしますので、下記の問い合わせ先まで何なりとおたずねください。以上のことをお約束いたします。

内容をご理解していただいた上で、調査にご参加いただける場合には質問紙にご回答くださるようお願いいたします。ご回答した後、封筒の封をしっかりと閉じ、〇月〇日まで回収箱に入れてくださるようお願いいたします。

【問い合わせ先】

〒990-9585 山形市飯田西 2-2-2 山形大学医学部看護学科

臨床看護学講座

齋藤深雪(さいとうみゆき)

TEL/FAX : 023-628-5435

「生活機能に関する縦断調査」

この調査は、あなたがどのような生活をお過ごしになっているかを知るために行います。

ご回答いただいた内容について、個人のプライバシーは厳重に保護し、統計的に処理するため、ご迷惑をおかけすることはございません。

ご多忙中お手数をおかけしますが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。
封筒を厳封して、回収箱に入れてください。

質問紙をお書きになった日をお書きください。

ご記入日	月 日
------	-----

質問紙についてのお問い合わせは下記にご連絡ください。

〒990-9585 山形市飯田西 2-2-2 山形大学医学部看護学科
齋藤深雪(さいとうみゆき)
TEL/FAX 023-628-5435

1. あなたについてお聞きします。各質問の当てはまる番号に○をつけるか、数字をお書きください。

問1 生年月日はいつですか。 昭和・平成()年()月()日

問2 何歳ですか。 () 歳

問3 性別は何ですか。 1. 男性 2. 女性

問4 同居している人はいますか。 1. いる 2. いない

問5 主に食事を作る人は誰ですか。 1. 自分 2. 自分以外の人

問6 主に掃除をする人は誰ですか。 1. 自分 2. 自分以外の人

問7 主に洗濯をする人は誰ですか。 1. 自分 2. 自分以外の人

問8 公共の乗り物(バスや電車)を利用しますか。 1. 利用する 2. 利用しない

問9 病院以外で定期的に通う場所はどこですか。

1. デイケア → 1 と回答した方は、問 10 へお進み下さい。
2. 作業所 → 2 と回答した方は、問 14 へお進み下さい。
3. その他() → 3 または 4 と回答した方は、3 ページへお進みください。
4. なし

問 10 現在のデイケアに通所されて何年何ヶ月になりますか。 () 年 () ヶ月

問 11 最近 1 ヶ月間でデイケアに通所した日は何回ですか。 () 回

問 12 デイケアの通所目的は何ですか。当てはまる番号すべてに○をしてください。

1. 規則正しい生活や計画的な買い物などの生活をするための力をつけるため
2. 家族や友人などの周囲の人達とうまく付き合うため
3. 症状のコントロールや症状悪化時の対処をできるため
4. 自分なりの生きがいや目標をもつため
5. 友人や相談できる人などの信頼できる人を見つけるため
6. 自分の生活を楽しむため
7. 自分らしく生活するため
8. その他 ()

問 13 現在のデイケア以外のデイケアに、これまで通所したことはありますか。

1. ある
2. ない

* 3 ページにお進み下さい。

問 14 現在の作業所に通所されて何年何ヶ月になりますか。 () 年 () ヶ月

問 15 最近 1 ヶ月間で作業所に通所した日は何回ですか。 () 回

問 16 作業所の通所目的は何ですか。当てはまる番号すべてに○をしてください。

1. 規則正しい生活や計画的な買い物などの生活をするための力をつけるため
2. 家族や友人などの周囲の人達とうまく付き合うため
3. 症状のコントロールや症状悪化時の対処をできるため
4. 自分なりの生きがいや目標をもつため
5. 友人や相談できる人などの信頼できる人を見つけるため
6. 自分の生活を楽しむため
7. 自分らしく生活するため
8. その他 ()

問 17 現在の作業所以外の作業所に、これまで通所したことはありますか。

1. ある
2. ない

* 3 ページにお進み下さい。

2. あなたの最近1ヶ月以内の関心の程度をお聞きします。各質問の当てはまる番号1つに○をつけてください。

		関心が ない	どちらかと 言えば 関心がない	どちらかと 言えば 関心がある	関心が ある
問1	外出すること	0	1	2	3
問2	温泉やデパートなどの施設	0	1	2	3
問3	市町村の広報誌	0	1	2	3
問4	テレビやラジオのニュースや時事問題	0	1	2	3
問5	ゴミの収集場所や収集日時	0	1	2	3
問6	新しいことや初めて体験すること	0	1	2	3
問7	友人の話	0	1	2	3
問8	友人とうまく付き合っていくこと	0	1	2	3
問9	周囲の人達同士の間関係	0	1	2	3
問10	知り合いが困っている場合	0	1	2	3
問11	家族のこと	0	1	2	3
問12	家族とうまく付き合っていくこと	0	1	2	3
問13	仕事(勉強)すること	0	1	2	3
問14	働けそうな職業(進学できそうな学校)	0	1	2	3
問15	今後の生活(1ヵ月後)	0	1	2	3
問16	将来のこと(5年後)	0	1	2	3
問17	自分のこと	0	1	2	3
問18	毎日の生活を楽しく過ごすこと	0	1	2	3
問19	野球やサッカーなどのスポーツ	0	1	2	3
問20	絵画, 音楽, 映画などの芸術	0	1	2	3
問21	テレビやラジオの娯楽番組	0	1	2	3
問22	余暇や趣味	0	1	2	3
問23	冗談や冗談話	0	1	2	3
問24	相手を楽しませること	0	1	2	3

3. あなたの最近1ヶ月以内の行動の自立度をお聞きします。各質問の当てはまる番号1つに○をつけてください。

		できない	どちらかと言え ばできない	どちらかと言え ばできる	できる
問1	新聞記事の理解	0	1	2	3
問2	会話の理解	0	1	2	3
問3	電話での連絡	0	1	2	3
問4	会話の切り上げ	0	1	2	3
問5	必要に応じた会話の選択	0	1	2	3
問6	話し相手の立場を考えて話すこと	0	1	2	3
問7	髪を清潔に保つこと	0	1	2	3
問8	場所にふさわしい服装の選択	0	1	2	3
問9	規則正しい食事の摂取	0	1	2	3
問10	計画的なお金の使用	0	1	2	3
問11	必要に応じた衣類の洗濯	0	1	2	3
問12	必要に応じた公共の乗り物の利用	0	1	2	3
問13	指示された通りの服用	0	1	2	3
問14	精神科病院への定期的な受診	0	1	2	3
問15	調子が悪いことを伝えること	0	1	2	3
問16	過去の体験や出来事を参考にすること	0	1	2	3
問17	天気や気温に応じた衣服の調節	0	1	2	3
問18	バランスのよい食事の摂取	0	1	2	3

4. 以下の項目があなたにどの程度当てはまるかを次の指示に従って答えてください。右側の番号のどれか一つに○をしてください。

- +3 まさにわたしの特徴そのものであり、きわめて当てはまる。
- +2 かなりわたしの特徴に近く、かなり当てはまる。
- +1 どちらかというとなわたしの特徴に近く、どちらかと言えば当てはまる。
- 1 どちらかというとなわたしの特徴と異なり、どちらかと言えば当てはまらない。
- 2 かなりわたしの特徴とは異なり、当てはまらない時の方が多い。
- 3 まったくわたしの特徴とは異なり、まったく当てはまらない。

1. ほとんどの人は、私よりもっと押しが強く自分の考えを表現しているようである。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
2. 私は、恥ずかしがりやなので、デートに誘ったり誘われたりするのをためらったことがある。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
3. レストランで出された食事に満足できなかったとき、私は、ウェーターやウェイトレスに苦情を言う。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
4. 私は、たとえ自分が傷つけられていると感じた時でさえも、他の人の感情を傷つけないように気をつかう。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
5. セールスマンが私にとって全く適さない商品を見せようとかかなり努力している場合に、私は「いりません」と断るのが大変だ。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
6. 何かをするように頼まれたとき、何故かを知りたいと主張する。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
7. 私は、有意義で活発な論議をしたいと思うときがある。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
8. 私は、たいいていの人と同じように、自分の置かれた状態で成功するように努力を惜しまない。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
9. 正直言って、人は私をしばしば利用する。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
10. 私は、知り合ったばかりの人や、知らない人に自分から話しかけるのが好きである。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
11. 私は、魅力的な異性に対して何を言ってよいかしばしばわからなくなる。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
12. 私は、仕事で営業所や社会的機関に電話をするのをためらう。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
13. 私は、就職や入学を希望するとき、個人面接よりもむしろ書類審査で申請する。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
14. 私は、購入した品物を返品することには気恥ずかしさをおぼえる。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
15. 親密で尊敬している親戚が私を悩ませたら、私は、困っていることを伝えるよりもむしろ気持ちを抑える。	+3	+2	+1	-1	-2	-3

16. 私は、何か疑問があっても馬鹿だと思われるのが恐くて、質問できなかったことがある。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
17. 口論しているときに、私は動揺しすぎて、体が震えるのではないかと心配になることがある。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
18. 著名で尊敬されている講演者が間違った発言をしている場合には、私の意見もみんなに聞いてもらう。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
19. 私は、店員やセールスマンと値段の交渉をすることは避ける。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
20. 私は、何か重要で価値があると思われることを成し遂げた場合には、何とかして他の人にもそのことを知ってもらう。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
21. 私は、自分の感情を隠さずに率直に表現する。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
22. もし私についてのうそや悪口を言い触らしている人がいたら、そのことについて話し合うためにできるだけ早く会う。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
23. 私は、しばしば「いや」と言いにくいことがある。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
24. 私は、自分の感情を外に出すより、むしろ抑える方だ。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
25. 私は、レストランなどでサービスが悪いときには苦情を言う。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
26. 私は、人にほめられた時に、何と云ったらよいか時々わからなくなる。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
27. 劇場や講演で自分のそばのカップルがかなり大きな声で話をしていたら、私は、彼らに静かにするか、他の場所で話をするように頼むだろう。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
28. 並んでいる自分の前に割り込む人がいたら、文句を言って当然だ。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
29. 私は、すぐに意見を言うほうである。	+3	+2	+1	-1	-2	-3
30. 私は、ただ何も言えなくなることもある。	+3	+2	+1	-1	-2	-3

☆今一度、回答の記入漏れ、重複回答がないかご確認頂ければ幸いです。

本調査表は、日本版 RAS (J-RAS) です。英語版には著作権がありますので、使用の際にはご一報下さい。

Suzuki, E., Kanoya, Y., Katsuki, T. & Sato, C. (2007). Verification of the reliability and validity a Japanese version of the Rathus Assertiveness Schedule. *Journal of Nursing Management*, 15,

ご協力ありがとうございました。

